
ミラノサローネから読み解く 2015年のインテリアトレンド
三井デザインテック 「Design Trend Report 2015」を発表
「Exceed The Nostalgia ～手仕事によるクラフト感と時代を超越した上質感～」

三井デザインテック株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：渋谷忠彦）は、本年4月14日から19日に開催されたミラノサローネ国際見本市の分析と家具や空間デザインの最新トレンドをまとめた「Design Trend Report 2015」を発表しました。



三井デザインテック株式会社は10年にわたり、ミラノサローネを定点観測しており、デザイントレンドレポートとして毎年発表しています。2015年は7月24日を皮切りに、業界関係者向けに三井デザインテック デザインラボラトリー所長の見月伸一によるデザイントレンドレポートセミナーを開始し、ミラノサローネの調査分析と社会トレンドや消費者心理を掛け合わせた独自の分析による、2015年インテリアデザイントレンドについて発表しました。

■見月 伸一 プロフィール

三井デザインテック株式会社

デザインマネージメント室長 / デザインラボラトリー所長

インテリアに関わるデザインディレクション、コンセプトワークを中心に活躍する。空間を取り巻く様々なジャンルを幅広く手掛ける一方で、毎年のミラノサローネをはじめ、海外のデザインイベントにも精力的に足を運ぶ。その豊富なりサーチに基づいたトレンドセミナーは、独自の視点とわかりやすい解説で好評を得ている。

[受賞歴]

- ・2007年 グッドデザイン賞（新領域デザイン部門）
- ・2009年 住まいのインテリアコーディネーション会長賞 他



photo : LORO

最新デザイントレンド分析

今年のミラノサローネでは、彩度・明度とともに低く、全体的に落ち着いた深みのあるカラー表現が昨年同様よく見られました。全体的にくすんだグレイッシュなカラーが多い一方で、シーズンカラーとして赤の存在感が目立ってきていました。

また、形状の変化としては、生活スタイルに応じて自在に形をアレンジできるモジュール・システムが増加し、フレキシブルなフォルムの家具が多く展開されてきています。特に、今シーズンは曲線を活かした形状のデザインや軽量感のあるフレーム・デザインが特徴的です。



さらに、ウッド素材と最新デザイン技術が融合した独特の素材感が加わっているパターンが多いです。アフリカやインド等の伝統的な柄をアレンジしたパターンなどもよく見られました。

スペースデザインとしては、ブラックを効かせた、クラシックとモダンが調和した空間スタイリングがトレンドとして数多く展示されていました。また、可愛らしさとクラシカルさがミックスした柔らかな色の組み合わせによるノスタルジックなスパイスを効かせたフェミニンな空間スタイルも注目されています。



トレンド分析から見える新しいデザインの潮流

ミラノサローネ全体から見える様々なトレンドを分析した結果、新しいデザインの潮流は、「原点回帰」「本格派志向」「手作り」をキーワードに語ることができます。

技術の進歩や3Dプリンタなどの登場でものづくりが簡単になってきている現代だからこそ、“鍛錬された作り手のワザを感じられるモノの価値が見直され、手工芸的ウッド素材・染色染めなど人の手を感じる家具が多くなってきています。照明においても、LEDなど最新技術を活かすだけでなく、伝統工芸による手作業と組み合わせた物がより注目されています。

また、様々な過去のレトロ感を掛け合わせて新たな表現を生んでいるインテリアが多かったことも特徴的です。

上記のような傾向から読み取れる2015年のインテリアトレンドにおけるキーワードは、

「Exceed The Nostalgia ～手仕事によるクラフト感と時代を超越した上質感～」

であり、レトロとモダンがミックスされ、人の手を感じられるインテリアが多く登場してくると思われます。

三井デザインテック株式会社はデザイン業界のリーディングカンパニーとして、今後もデザイントレンドリサーチなど幅広く活動してまいりますので、どうぞご注目ください。

◆「ミラノサローネ」とは

毎年4月、イタリア・ミラノを舞台に開催される国際的な家具の見本市。通称をミラノサローネといい、1961年にはじまったイベントは今年で54回目を迎えました。ミラノ市郊外のフィエラと呼ばれる巨大な見本市会場と、市内の各ブランドのショップなどを会場にしたフォーリサローネと呼ばれる2つのイベントがあります。

◆三井デザインテック株式会社とは

三井デザインテックは、主に住宅・オフィスをはじめとして、ホテル・医療・福祉・学校・賃貸マンションなど、あらゆる生活・事業に必要な施設のインフィル（内外装・設備・間取り）の創造を手がけ、お客様に「心地よい、満足できる空間」をご提供しています。

最新情報はオフィシャルサイトをご覧ください。<http://www.mitsui-designtec.co.jp/>

<本件に関する報道関係お問い合わせ先>

三井デザインテック株式会社 広報代理

株式会社プラップ ジャパン 佐藤・手川

E-mail: h-tegawa@prap.co.jp TEL: 03-4580-9107 FAX: 03-4580-9133